

令和元年5月9日
宿毛漁業指導所

関係者各位

赤潮・貝毒プランクトンの調査について

本日、赤潮・貝毒プランクトン調査を行いましたので結果を送付いたします。

検鏡の結果、赤潮発生の原因種であるコクロディニウム ポリクリコイデスが最大93細胞/ml(香川県の場合、注意報:100細胞/ml、警報:1,000細胞/ml)確認されました。現在、宿毛湾全体にて当プランクトンの発生が確認されており、飼育魚のへい死の可能性が十分に考えられるため、引き続き海色や飼育魚の状態を注視するとともに、給餌作業や出荷作業を自粛し、飼育魚にストレスがかからないよう十分注意してください。

今後、飼育魚や海色等に異常がみられる場合は、漁協もしくは宿毛漁業指導所にご連絡ください。

※本日の検鏡は、海水1ml中のプランクトンの検鏡を実施しています。

採集地点 採水時間	水深 (m)	水温 (℃)	塩分 (psu)	溶存酸素 (mg/l)	コクロディニウム ポリクリコイデス (細胞/ml)
田ノ浦出荷前 採水時間 9:07 透明度 - m	3.0	20.2	34.3	7.2	17
片島出荷前 採水時間 9:22 透明度 - m	4.0	19.9	34.4	7.7	32
池島 採水時間 9:30 透明度 - m	4.0	19.8	34.3	6.8	15
宿毛新港 採水時間 9:35 透明度 - m	5.0	19.9	34.3	7.7	20
藻津(区3064号東側) 採水時間 9:42 透明度 - m	8.0	19.6	34.4	7.0	0
藻津①(別図⑨) 採水時間 9:48 透明度 - m	7.0	19.7	34.4	7.5	61
藻津(区3066号及び区3067号の間) 採水時間 9:53 透明度 - m	3.0	19.7	34.3	7.1	37